

●てくてくまっぴはイラストマップですので、
お出掛けの際は詳しい地図を各自でご用意ください。

コースのあらまし 松阪駅を出発し、
ほどなくして岡寺山継松寺に着く。別
名岡寺観音と呼ばれ、厄除けに霊驗あ
らたか。ここから松坂城跡までは見ど
ころが多い。かつて職人が多く住んで
いたことからその名が付いた、工屋町
を通り、三井家発祥の地、松阪もめん
の工芸品を実演販売している松阪もめ
ん手織りセンターを後に松坂城跡に向
かう。搦手門から続く道の両側には、城
下町の面影を残す御城番屋敷がある。
コース中盤の県道沿いの脇道を少し
奥に入ると伊勢地方最大の方後円墳、
宝塚古墳が現れる。終盤の住宅街にも
久保古墳がある。

コース全体を通して古代から戦国、
江戸時代と、幅広い年代の史跡を一度
に巡れる歴史散策コースとなっている。

- 大阪難波駅から松阪駅まで特急約1時間30分
 - 京都駅から松阪駅まで特急約2時間
(大和八木駅のりかえ)
 - 近鉄名古屋駅から松阪駅まで特急約1時間10分
- ▶松坂城跡へは松阪駅から徒歩約15分またはバス約5分
- バス時刻のお問い合わせ
三重交通松阪営業所 ☎(0598)51-5240
- 地図内の数字は、起点からの実測距離
(メートル)を表わしています。

このコース地図は2022年11月調査に基づいて作成しています。
風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがあります
ので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ=近鉄 名古屋イベント係
☎(059)354-7007

ハイキングのエチケット

*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しま
しょう。
*大切な自然です。植物の採集はつま
みまじょう。

松坂城跡 天正16(1588)年、戦国武将
の蒲生氏郷によって築城された。かつ
ては三層の天守閣をかまえていたが、
現在は石垣を残すのみ。城跡の一角に
は、移築された本居宣長の旧宅が。

御城番屋敷 松坂城の警護をまかされ
ていた紀州藩士達が住んでいた2列19
軒の武家屋敷。その内一棟を一般公開
している。

宝塚古墳 宝塚1・2号墳を併せて宝
塚古墳と呼ぶ。その昔、周囲には88基
もの古墳が点在していたが、現在は3
基を残すのみとなっている。1号墳は
5世紀前半、2号墳は5世紀後半と推
定されている。

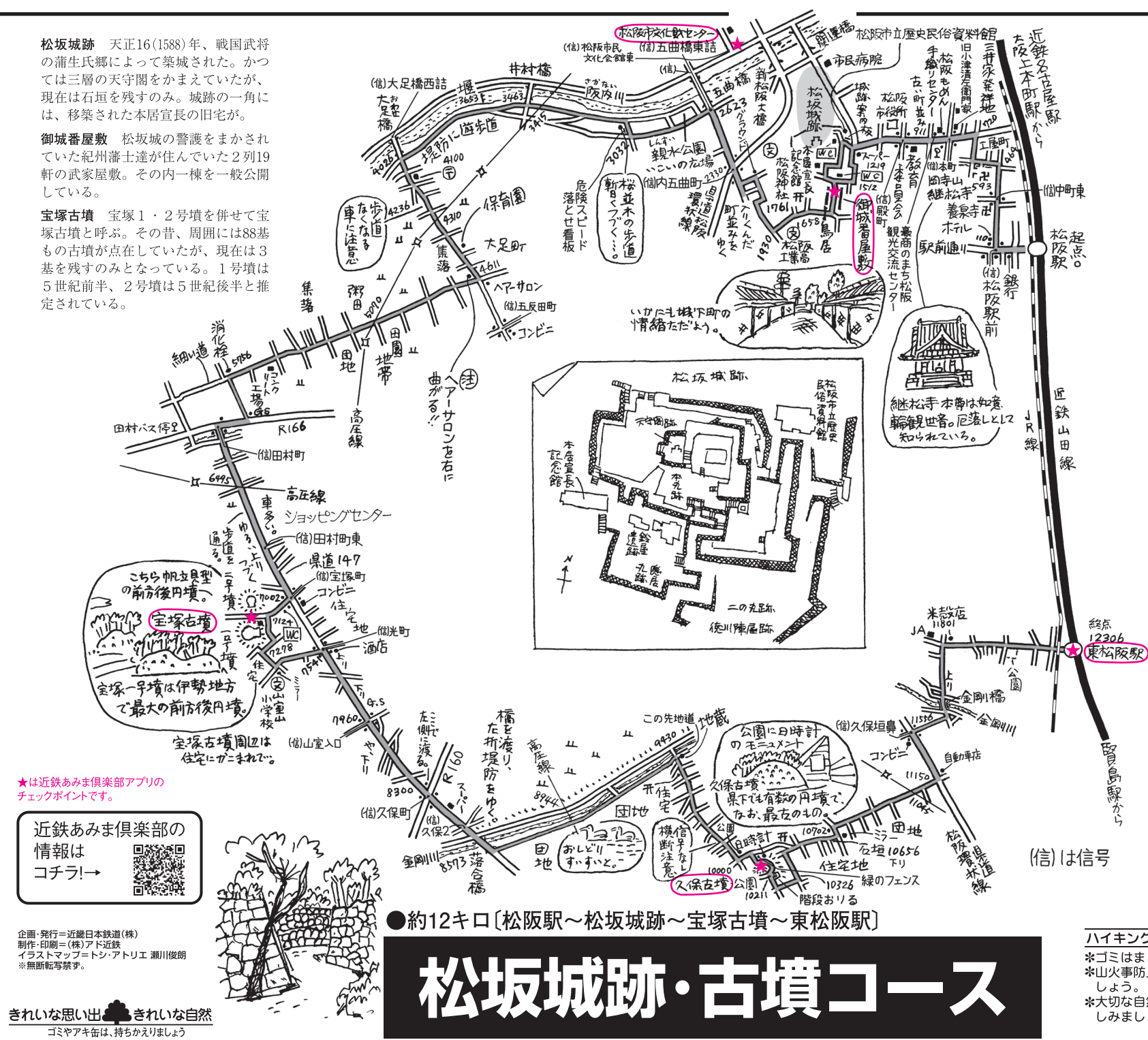
★は近鉄あみま倶楽部アプリの
チェックポイントです。

近鉄あみま倶楽部の
情報は
コチラ!→



企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=アートエ 瀬川俊朗
※無断転写禁す。

きれいな思い出  きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりまじょう



●約12キロ〔松阪駅～松坂城跡～宝塚古墳～東松阪駅〕

松坂城跡・古墳コース